

宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

3月	
1(水)	◎税減免のための市内全家屋被害状況調査を開始 ◎手塚治虫記念館が再開館 ◎宝塚ファミリーランド再開 ◎市と市民ボランティアの協力で「炊出しネットワーク」が発足。避難所に温かい食事の提供始まる ◎教育総合センター「心の相談ホットライン」開設 ◎健康センター、中山台コミュニティセンター、教育総合センター、女性センター、老人福祉センターが再開館
2(木)	◎西谷中学校の生徒が被災者のために陶器の皿作り ◎国際文化センターが再開館 ◎小中学校が温かい副食を取り入れた給食を再開
3(金)	◎廃材の野焼きを3月20日をめどに中止を決定 ◎避難所の給食を改善(一人1日850円→1200円)
4(土)	◎手塚治虫記念館で平成6年4月の開館依頼50万人目の入館者 ◎明石市が犠牲者慰霊祭
5(日)	◎宝塚市民会館で合同慰霊祭を開催。皇太子ご夫妻、小里地震対策担当大臣、土井衆議院議長らが弔問。 神戸市、尼崎市でも合同慰霊祭
6(月)	◎2次仮設住宅の入居開始 ◎宝塚市理容組合が避難所13箇所です理容ボランティア
7(火)	◎国税庁が確定申告の期限延長を決定 ◎家屋解体世帯に、家財道具一時保管所を斡旋 ◎阪神・淡路大震災による水道施設等の災害復旧の厚生省、大蔵省による第1次査定
8(水)	◎市議会定例会が開会(市長が施政方針演説) ◎女性センターで震災体験を語り合う「宝塚被災地からの声ー思いっきり語ろう」リレートーク
9(木)	◎「花のみちの街並みを復興させる会」が発足 ◎農林畜産産業被害報告(最終)全市被害総額9億2185万円
10(金)	◎生活保護世帯の住宅応急修理の受付を開始 ◎阪急バス中山台線が阪急中山駅から運行再開
11(土)	◎市長が県の都市再生戦略策定懇話会で「火の鳥」を復興のシンボルにと提案 ◎宝塚消費者協会などが震災に便乗した悪質商法追放の該当キャンペーン
13(月)	◎倒壊家屋廃材の野焼きを全面中止 ◎県南部地震災害義援金募集委員会が義援金の2・3次配分の内容を決定 ◎市立中学校で卒業式
15(水)	◎家財一時仮置き場を無償提供 ◎市都市計画審議会が3地区の再開発計画を承認
16(月)	◎県都市計画審議会が各市の都市計画案を骨格で承認 ◎市長等特別職6人の給料を減額する旨発表(4月から1年間)
17(金)	◎震災復興関連都市計画を決定・変更 ◎県が都市計画決定案を告示 ◎市仏教会が中山寺で追善供養合同法要を開催
18(土)	◎自衛隊の野営風呂が終了。午後1時から武庫川河川敷でお礼を兼ねた終了式を開催。5812人が利用 ◎市立13幼稚園で卒園式
19(日)	◎少年自然の家の風呂開放を終了
20(月)	◎東京地下鉄で猛毒ガスのサリンが発生。10人死亡、約5000人重軽傷



皇太子ご夫妻が避難所を訪問
(市総合体育館) 3/5

宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

23(木)	◎市立 23 小学校で卒業式
24(金)	◎市議会定例会 ◎市役所市民ホール横の特設浴場が終了 1万 6623 人が利用)
25(土)	◎震災によるけが人が 1100 人～2201 人と修正 (重傷 60 人、軽傷 2141 人)
26(日)	◎阪急清荒神周辺約 100 世帯と、同山本駅周辺約 500 世帯でガスが使用可能となり、これで市内のガスが完全復旧 ◎3次仮設住宅入居者を募集(～28日)
27(日)	◎気象庁がNTT宝塚営業所の地下に地震計を設置 ◎スポーツセンター屋外施設の使用再開 ◎「市震災復興緊急整備条例」を公布・施行
28(火)	◎災害弔慰金を間接的震災死にも適用するため「災害弔慰金判定審査会」の設置を決定
29(水)	◎避難所アンケートを実施 ◎第4回震災復興本部会議で復興促進区域に8箇所を指定 ◎須賀川市長が義援金を市長に手渡し
30(木)	◎市議会定例会 ◎NTT宝塚営業所に設置の地震計が稼働開始
31(金)	◎震災復興計画検討委員会を設置 ◎震災復興促進区域と重点復興地区を指定 ◎宝塚大劇場が再開



合同慰霊祭 3/5